



平成29年度平和学習リーダー派遣事業



富里市では、次世代を担う市内中学生の代表を「平和学習リーダー」として被爆地に派遣しています。

平和学習リーダーは、平和式典への参加や被爆関連施設などの見学を通して被爆の実相や平和の尊さを学び、平和意識の高揚のため、学んだことを広く伝える役割を担います。今年度は7人が派遣されました。

問合せ先: 富里市秘書広報課

(メール) info@city.tomisato.lg.jp (電話) 0476-93-1112

7月9日 平和学習リーダー任命式・事前学習(すこやかセンター)

平和学習リーダー任命式

- ・市長から任命書が手渡され、平和学習リーダーの役割について確認しました。
- ・派遣者、一人ひとりが長崎で学んできたいことを発表しました。

事前学習

- ・平和学習リーダーのグループと保護者のグループに分け、グループで「身近な平和・世界の平和」について話し合い、発表しました。
- ・市内中学生全員で折った千羽鶴に、平和への願いを込めたメッセージをペナントに書き入れ、千羽鶴を完成させました。



事前学習の様子

8月22日・28日 事後学習(すこやかセンター)

実際に長崎で見た、被爆遺構や平和祈念式典での様子など、みんなにわかりやすく伝えるため、画像と録音した音声を用いて、発表用のパワーポイントを作成しました。



平和祈念公園に千羽鶴を奉納し、式典に参列

9～10月 市内中学校で長崎訪問報告

- ・9月22日 富里南中学校
- ・10月14日 富里中学校
- ・10月30日 富里北中学校

事後学習で作成したパワーポイントを用いて、長崎で学んだことを全校集会などで発表しました。発表では、各学校の平和学習リーダーが長崎訪問を通して感じたことを発表しました。



事後学習の様子

11月25日 第7回平和を考える作文コンクール表彰式 平成29年度平和学習リーダー長崎訪問報告会 (中央公民館)

【URL】<http://www.city.tomisato.lg.jp/0000009091.html>

今年度は、平和を考える作文コンクール表彰式と同時開催しました。

平和学習リーダーによる長崎訪問報告会では、事後学習で作成したパワーポイントを用いて、長崎で学んだことを発表し、平和学習リーダー、一人ひとりが長崎訪問を通して感じたことを発表しました。



校内発表

【来場者の感想】

- ・実際に見てきた事実と合わせて、中学生の感じた思いも聞けたことが良かった。
- ・現地現場教育の効果を改めて感じた。
- ・テレビなどでは伝えられていない部分がわかった。
- ・どの生徒も長崎の被爆の様子をしっかり受け止めて、平和への思いや大切さを実感していて良かった。
- ・72年間の長崎の実態をあらためて知る機会となり、胸がつまりました。
- ・戦争を知らない子ども達が、色々勉強して、平和を願っている姿に感動しました。



一般市民向け報告会